

GSMA、リッチ・コミュニケーション・スイート（RCS）のための Release 2 サービス仕様を  
発表

ロンドン、9月21日/PRNewswire/ --

- GSMA は、また、将来の RCS をベースにしたサービスの創出に拍車をかけるため、RCS DevChallenge コンペも開始する。

モバイル・コミュニケーション業界の利益を代表する GSMA は、本日、リッチ・コミュニケーション・スイート（RCS）サービス仕様の次世代セットである RCS Release2 のリリースを発表した。GSMA は、また、将来の RCS をベースにしたサービスのための、新しく革新的なアイデアを奨励する、デベロッパーを対象としたコンペとして、RCS DevChallenge も、開始した。

GSMA の RCS イニシアティブは、顧客に提供可能な、相互運用コミュニケーション・サービスの、豊かな特徴を有するポートフォリオを、オペレーターに供給しており、この最新の仕様には、ブロードバンド・アクセス・クライアントや、マルチデバイス環境のサポートのような、RCS Release 1 に含まれている、コアになる機能群（フィーチャー・セット）の、大幅な性能向上が含まれている。

インコール・マルチメディア・シェアリング、会話メッセージの送受信、およびプレゼンスを高めた交信管理のような、コアになる RCS サービスへのブロードバンド・アクセスを有するという事は、ユーザーが、モバイルと固定の両方の端末からサービスとアプリケーションにアクセスでき、その結果、携帯電話と PC の双方を超えた、シームレスな経験を得ることができるとを意味する。RCS サービスにアクセスする際に、モバイルと固定の端末を使う結果、たとえ、携帯電話が、顧客の主要なデバイスのままであるとしても、多数のクライアントの使用が可能となり、より大きなフレキシビリティを提供し、またユーザーの経験を高めることになるだろう。

「ユーザーは、携帯電話と PC との間で、豊かなコンテンツを共有し、それにアクセスしたいと願っており、RCS Release 2 により、様々な、新しいアプリケーションとサービスを通じて、オペレーターがこれを提供することが可能になるでしょう。」と、GSMA の技術・戦略担当チーフ・オフィサーの Alex Sinclair 氏は述べている。「携帯電話業界の主要企業の協同作業によって開発された RCS は、既に、韓国で実際に展開されており、世界の他の国々においても、オペレーターのテストが行われています。」

RCS をサポートするオペレーターと機器製造業者の数は、この半年で著しく増え、参加企業は 81 社にまで達している。RCS イニシアティブへの、主要な新規参加企業には、Belgacom, 日立, IBM, mobilkom austria, Tele2 Sweden および Telecom New Zealand などがある。GSMA と仕事をし、その RCS イニシアティブの一部として協働している諸団体は、この業界基準の開発と採択を進め、コミュニケーション・サービスを高めることに重点を置いている。

RCS DevChallenge

GSMA は、また、DevChallenge と呼ばれる、携帯電話と PC のクライアントのデベロッパーを対象とした、新たなコンペも開始した。このコンペは、携帯電話に組み込まれるか、または、PC 上で使われる、最も使いやすく、魅力的な RCS クライアントを供給し、また、将来の RCS をベースにした諸サービスのための、新しく革新的なアイデアを示すことを、イノベータータイプのデベロッパーに奨励することになるだろう。

「RCS DevChallenge は、世界の主要な携帯電話会社数社の上級管理職や、主要な経営策決定者の前で、お披露目するユニークな機会をデベロッパーに与えます。」と、Sinclair 氏は付け加えた。「全ての主要な携帯電話メーカーが、当団体の RCS イニシアティブのメンバーであり、コンペに注目するだろうという事実は、コンペ参加者にとって、幸先の良いことです。」

RCS DevChallenge では、デベロッパーたちが、二つのカテゴリーで競争することになる。すなわち、ベスト RCS クライアント（携帯電話と PC で別々の下位カテゴリーを伴う）とベスト RCS イノベーションである。それぞれのカテゴリーの勝者は、2010 年 2 月にバルセロナで行われる、GSMA のモバイル・ワールド・コンGRESSにおいて、RCS DevChallenge のショーケースで、目立つような形で展示される。受賞記念銘板の他に、コンペに勝ったクライアント・アプリケーションは、参加している携帯電話オペレーター、および商業用の RCS 販売業者によっても、積極的に評価されるだろう。u

GSMA の RCS DevChallenge のスポンサーは、Alcatel-Lucent, Ericsson, Nokia Siemens Networks, Orange および Telefonica である。より詳細な情報、および登録には、以下でどうぞ。 <http://www.rcsdevchallenge.com>

GSMA の RCS イニシアティブと Release 2 仕様についてのより詳細な情報は、以下でどうぞ。 <http://www.gsmworld.com/rcs>

関連情報の引用

RCS Release 2

「わたしたちは、RCS が、世界市場に即座に浸透するであろう、初の、実質的なコミュニケーション・パッケージになると信じています。RCS は、伝統的な 3G マルチメディア・サービスを超え、消費者が日常的に使いたいと思っている、数多くの、エキサイティングな機能をまとめて一つにすることに成功しています。」と、LG Electronics の副社長で、4G 開発ラボの責任者である In-Kyung Kim 博士は、述べている。「モバイル・ワールド・コンGRESS 2009 からの顧客のフィードバックが示唆したのは、LG RCS が、RCS に関するユーザーの経験がどうあるべきかということを示唆し、傑出したシステム設計だということ

した。LG が、RCS の商業化に飛び込んでゆく準備は万端に整っています。我々は、サービス・プロバイダーの導入計画を楽しみに待っています。」

「GSMA の RCS イニシアティブは、世界的な相互運用コミュニケーション・サービスの進化を進め、コアとなるテレコム・サービスの細分化を防ぐことに、決定的な役割を果たしています。これは、人々が、そのモバイル機器を使って、コミュニケーションを行う仕方を豊かにし、一方で、我々が、現在、音声電話と文章のメッセージで慣れている、相互運用性のレベルを維持することになると、信じております。」と、Nokia の副社長で、互換性と業界提携担当の Timo Ali-Vehmas 氏は言う。「既存の標準化作業をてこにすることで、RCS Release 2 仕様は、消費者にとって、より豊かなコミュニケーションの解決手段を提供する助けとなるでしょう。」

「GSMA の RCS イニシアティブの共同作業のおかげで、わたしたちは、顧客に、より豊かで、より高められたユーザー経験を可能にさせることになる、RCS Release 2 仕様を提供しました。」と、GSMA の RCS イニシアティブの議長で、Orange 社のマルチメディア・サービス標準化部門責任者の Aude Pichelin 氏は述べる。「現在進行中の RCS テスト、および、最近始まった、最初の RCS ベースの諸サービスを受けて、わたしたちは、今後数ヶ月に、さらに多くのテストと、商業的な展開を期待しています。」

Sony Ericsson の CTO (最高技術責任者)の Ron Louks 氏は、以下のようにコメントした。「GSMA RCS イニシアティブのメンバーとして、Sony Ericsson は、固定ネットワークの相互作用の諸機能を伴った、Release 2 仕様の進化を含めて、GSMA の、RCS へのサポートとプッシュを評価しています。Sony Ericsson は、これが、オペレーターをして、テレコム・サービスを、豊かなメディア・サービスへと進化させる、良いステップであると見ています。」

## RCS DevChallenge

「GSMA RCS イニシアティブの積極的なメンバーとして、Alcatel-Lucent 社は、サービス・プロバイダーが、RCS Release 2 をてこにして、デバイス、固定およびワイヤレス電話のドメイン、およびウェブを超越する、新世代の、シームレスで高められたサービスへの、消費者の要求に成功裏に 대응する、お手伝いをしています。」と、Alcatel-Lucent 社の、「相互作用メディアおよびコミュニケーション・アプリケーション・ビジネス」担当の Gani Nayak 社長は述べている。「わたしたちは、サービス・プロバイダーが、その加入者に提供することができる、新しく、差異化された、個々のユーザー用のアプリケーションの導入を加速し、ウェブ 2.0 バリュー・チェーンにおいて、プロバイダーの地位を高めることになり、RCS DevChallenge のスポンサーとなることに興奮しています。」

「Ericsson は、サービス・プロバイダーに、モバイルと、その他のブロードバンドで接続された機器を対象にして、共通の、マルチメディア・コミュニケーション経験を提供することを可能にさせる RCS Release 2 のリリースを歓迎します。」と、Ericsson の「コア&IMS」担当の、Magnus Furustam 副社長は言う。「当社の RCS の諸活動は、二、三の基準だけで、世界の数十億の電話加入者をひとつにまとめるための、包括的な、相互運用のプラットフォームを実現することに、重点を置いています。RCS の、開かれた、包括的な性質は、デ

ベロッパーの革新のための理想的なプラットフォームを提供し、従って、わたしたちは、RCS DevChallenge のスポンサーとなることに満足しております。」

「消費者が、マルチメディアで強化された、音声コミュニケーションを採用するには、エンドユーザーの経験が決定的に大事です。使用のしやすさ、直観、互いに異なる、モバイルと固定の端末を超えた、シームレスなユーザー経験、および端末対端末の相互運用性は、速やかなサービスの理解の助けとなり、顧客を自社サービスに間違いなく忠実にさせ続けるでしょう。Nokia Siemens Networks は、現在、世界中のオペレーターに商業的な RCS 解決策を提供する準備ができており、従いまして、GSMA RCS DevChallenge のコンテスト、および、RCS クライアントを対象とした、利便性、デザイン、適合、改革という主要な諸原則を強調する、その目的を大いに支援しています。」と、Nokia Siemens Networks 社の、次世代音声・マルチメディア部門の解決策管理責任者である Mechthild Behrens 氏は言う。

#### GSMA について

GSMA は、世界中のモバイル・コミュニケーション業界の利益を代表している。GSMA は、世界 219 カ国に広がる、750 以上の世界のモバイル・オペレーター、および、携帯電話メーカー、ソフトウェア会社、機器プロバイダー、インターネット会社、およびメディアとエンターテインメントの諸団体を含め、より幅広いモバイル・エコシステムの分野で、200 社をまとめあげている。モバイル・コミュニケーション業界の成長を後押しするという最終的な目標の下で、GSMA は、メンバー各社のために、技術を革新し、新たなビジネス機会を育み、創出することに重点を置いて、取り組んでいる。より詳細については、以下でどうぞ。  
<http://www.gsmworld.com>

出典：GSMA

さらに詳しくお知りになりたい場合は、以下に、ご連絡ください。  
GSMA, Daniel Lowther: +44-7747-636-687, [press@gsm.org](mailto:press@gsm.org)